【小学生の部】アクション・レポート部門　最優秀賞

宜野座村立松田小学校　４年　田中（たなか） 獅礼（れお）

「僕のアクション」

実践した事は
●環境について考える・学ぶ
●自然の中で遊ぶ・有り難さを知る
●リサイクルをする
●低農薬栽培、無農薬栽培を実践した
(パセリを家庭菜園・ヘチマを有機農家の方指導の元)
●毎週海のゴミ拾い
●県知事、村長へのお願いをする為調査をして依頼書制作をした
(ボランティアゴミ袋制作依頼・有機給食のお願い)
●自分の環境への想いや活動を SNS で発信
(楽しく出来る事を常に考えています。)

↑知事にお願いを書き提出しました

↑僕の SNS です

僕は脱炭素社会に子供が出来る最も大きなアクションは、
企業や社会に動いてもらう為にも 環境問題について考えて 地球の危機を知り 大事にする 行動をする人を増やす事だと考えました！
そこで僕は母に協力してもらい 僕の想いを SNS などで発信する活動を始めました！

この活動のメインテーマは 14 で毎週海のゴミ拾いをしている事や 環境問題について学んだ事 僕の想いや活動を発信しています。

脱炭素社会には、発電エネルギーを変える事が大事だと思いますが その実現の為には 環境問題について当たり前に興味を持つ人を増やす事が絶対に大事で 脱炭素だけを訴えても響かないと思います。
大人だけではなく、子供も今から出来る事をしないと時間も勿体ない。子どもから興味を持って訴える必要があると感じます。

↑有機農家様指導・協力のもと
有機ヘチマ栽培をしました

この活動をしてみた結果

沢山の
●私も何か始めるね
●節電するね
●ゴミ拾い行ってきたよ
●リサイクルしてみたよ
●有機野菜の大事さを知ったから買いやすくなった
●地球の為になる事が身近に沢山あるんだって解った
●行動する勇気をもらった
●一緒に頑張ろう！　等々

沢山の行動をして頂く事が出来ました！
また 村長もボランティアゴミ袋は特に 色んな事が出来るよ！と言ってくれましたし
僕の活動を知って周りの友達も 環境について興味を持ってくれる様になったり 地球の為に始めたつもりでしたが 色々な事を知るきっかけを頂けたり 自分の為になったなと思っています。
小学生でも沢山の方に影響を与える事が出来るんだと実感しました！
脱炭素社会 地球温暖化について考える人が増える様に これからも続けていきたいと思います。

↑海洋ごみについて調査、研究して
友達が自ら『一緒にゴミ拾いに行きたい』と言って
くれて一緒にゴミ拾いした回のレポートです